

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	道路の安全衛生管理に要する経費	クリーン推進課		①道路上の小動物の死体処理、市民による側溝清掃で発生した汚泥処理等を委託により実施するもの。 ②市内のほぼ全域で、経常的に小動物の死体が発生している。また、市民による側溝清掃も各地で定期的に実施されている。	4,169	4,392	6精査・検証	①道路上に小動物の死体や残土が放置されることは環境衛生上好ましくないため事業について精査・検証のうえ継続する。 ②残土の回収について、月曜、火曜以外の対応が可能かどうか検証する。	7,048
2	一般	4	2	3	225環境衛生の充実	し尿処理事務に要する経費	クリーン推進課	○	①し尿収集運搬及びし尿処理手数料徴収を行う。また水質汚濁を防止するため合併浄化槽の設置を補助する。 ②汲取り及び単独浄化槽から合併浄化槽への転換の件数が伸び悩んでいる。	91,788	87,569	6精査・検証	①汲取り及び単独浄化槽からの合併浄化槽への転換件数が目標を下回ったため、補助制度の検証を行う。 ②合併浄化槽への転換を促進するため、補助制度の見直し及び周知PRを図る。	95,516
3	一般	4	2	3	225環境衛生の充実	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費(し尿処理等)	クリーン推進課	○	①柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合アクアセンターあじさいに搬入されたし尿及び浄化槽汚泥の中間処理を行う。 ②施設の老朽化による維持管理費の増加が見込まれる。	284,702	215,153	6精査・検証	①焼却炉の耐用年数は一般的に15年とされており、今後は必要な修繕等を計画的に実施していく。 ②あじさいの脱水方法の改善及び汚泥の焼却方法について、検討する。	171,835
4	一般	4	1	1	225環境衛生の充実	狂犬病予防等に要する経費	環境課	○	①狂犬病の発生を予防するため、毎年4月に集合注射を実施する。 ②狂犬病予防注射の接種率を上げる。	2,173	2,504	6精査・検証	①法令により市に義務付けられた業務であるため、今後も継続していく。 ②狂犬病予防注射の接種率を上げるため、未接種犬の飼い主に対して、ハガキによる督促等を今後も粘り強く実施する。	2,925
5	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	四市複合事務組合に要する経費	環境課		①斎場事業の運営にかかる分賦金として、管理運営費と施設整備費を支出している。 ②高齢人口の増加に伴う火葬件数の増加による狭隘及び斎場の老朽化が予想されている。	41,861	46,914	6精査・検証	①斎場利用状況の将来予測等により斎場事業の総合的な検討を行っていくため。 ②引き続き斎場利用状況の将来予測等により斎場事業の総合的な検討を行う。	48,619
6	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	害虫駆除に要する経費	環境課		①公共施設等にできたスズメバチの巣について、人的被害及ばないよう、市が駆除(外部委託)する。 ②駆除依頼を受けてから駆除までを迅速に行う必要がある。	38	38	6精査・検証	①引き続き公共施設等における衛生環境の確保を図っていく必要があるから。 ②迅速に駆除できるよう、駆除業者との連絡体制の強化。	82
7	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	公衆浴場衛生対策に要する経費	環境課		①「ふれあい風呂の日」(毎月第2・4土曜日)に市内在住の小中学生が無料で入浴できる市内の公衆浴場に対して、補助を行う ②少子化及び家庭風呂の普及により、公衆浴場入浴者数が減少している。	481	711	6精査・検証	①災害時の被災者支援のための協定を締結(安全対策課)していることもあるため、浴場施設の老朽化による改善、公衆衛生を確保するため、今後も公衆浴場を支援する。 ②ホームページや広報紙により、「ふれあい風呂の日」を周知し、利用促進を図る。	341
8	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	第2斎場建設事業	環境課	○	①第2斎場の建設に伴う負担金を支出する。 ②高齢人口の増加に伴い、馬込斎場の火葬能力が限界に達することが予測されるため、第2斎場の建設が急務となっている。	6,721	29,928	6精査・検証	①第2斎場建設の進捗により事業の精査・検証を行っていく必要があるため。 ②引き続き第2斎場建設に係る調査・手続きを実施予定。	31,272